

【報道関係各位】

## 結婚と恋愛に関する調査

- 独身男女、8割超が「結婚したい」。女性の結婚願望は2年前より増加。
- 女性が‘恋人’に求めるものは、「優しさ」44%。‘結婚相手’では「経済力」40%
- 男性は、結婚後「夫婦共働き」を希望する 約7割。
- 恋人がいない男女は、約6割。‘自分から積極的にアプローチしない男性’が7割。

2011年2月4日  
株式会社マクロミル

インターネット調査会社の株式会社マクロミル（本社：東京都港区、代表：杉本哲哉）は、1都3県（東京都、千葉県、埼玉県、神奈川県）の25～39才の未婚男女に、「結婚と恋愛に関する調査」を実施いたしました。2年前に実施した調査と比較して結婚や恋愛における男女の意識の変化を調べました。

調査手法はインターネットリサーチ。調査期間2011年1月24日（月）～1月26日（水）。有効回答数は500名から得られました。

### 【調査結果概要】

#### 【1】独身男女、8割超が「結婚したい」。女性の結婚願望は2年前より増加。

25～39才の未婚男女に、将来、結婚したいと思うか尋ねたところ、「今すぐにでも結婚したい」と回答した人は13%、「結婚したい」が37%、「できれば結婚したい」が34%となり、合計で84%の人が「結婚したい」と回答しました。結婚したい理由は、「好きな人とずっと一緒にいたいから」63%、「精神的な安定が欲しいから」58%という回答になったほか、「孤独な老後はいやだから」といった声が半数超ありました。

2年前に実施した調査と比較すると、女性で「結婚したい（今すぐにでもしたい+したい+できればしたい）」という回答が88%と前回調査（78%）に対し、10ポイント高くなっています。

#### 【2】女性が‘恋人’に求めるものは、「優しさ」。‘結婚相手’では「経済力」が最多。

‘恋人’に求めるものを尋ねたところ、男女ともに1位は「優しい」で4割超でした。次いで男性が恋人に求めるものは「顔が好み」が3割、女性では「金銭感覚が合う」「経済力」が2割超となっています。

それでは‘結婚相手’に何を求めるかを尋ねると、男性では恋人同様に「優しい」が42%で圧倒的多数でしたが、女性では「経済力」が40%でトップとなりました。女性は男性に比べ現実的なものを求めており、特に‘結婚相手’として考える場合は経済力を一層重視しているようです。

#### 【3】結婚後の生活スタイルで「夫婦共働き」を希望する男性は、約7割。

結婚後どのような生活スタイルを希望しているか尋ねたところ、男性の68%が「夫婦共働き」を希望していました。女性も同様に65%が「夫婦共働き」と回答する一方で、「専業主婦」を希望する女性は34%おり、男性が「妻が専業主婦」と回答した割合（28%）を上回っています。

#### 【4】恋人がいない男女は、約6割。‘自分から積極的にアプローチしない男性’が7割。

現在恋人がいるかを尋ねたところ、「恋人がいる」と回答した人は38%でした。「いないが欲しいと思う」は49%、「いないが欲しいと思わない」は13%と合計で62%が「恋人がいない」という結果となっています。

男性に彼女にしたい人がいたらどんな行動をとるかを尋ねると「積極的に自分からアプローチする」という回答が31%でした。一方、「相手からのアプローチを待つ」が17%、積極的にいくか待つかは「どちらともいえない」が52%と積極的にはアプローチしない男性は7割。さらに20代前半の男性では「相手からのアプローチを待つ」が32%でした。

先行き不安な将来に結婚願望高まる女性。草食化する男性を前に待つばかりはいられない状況のようです。

「結婚と恋愛に関する調査」

【調査結果詳細】

■ 調査概要

調査方法:	インターネットリサーチ						
調査地域:	1都3県（東京都、千葉県、埼玉県、神奈川県）						
調査対象:	25～39才の未婚男女（マクロミルモニタ会員）						
有効回答数:	合計 500 サンプル		25-29才	30-34才	35-39才	小計	(参考) 20-24才
		男性	131s	106s	60s	297s	50s
		女性	101s	68s	34s	203s	50s
※性年代別に平成17年国勢調査の未婚率に合わせる形で回収した。 ※参考値として、500sとは別に20-24才において男女各々50sずつ回収した。							
調査日時:	2011年1月24日（月）～1月26日（水）						
調査機関:	株式会社マクロミル						

I. 結婚について

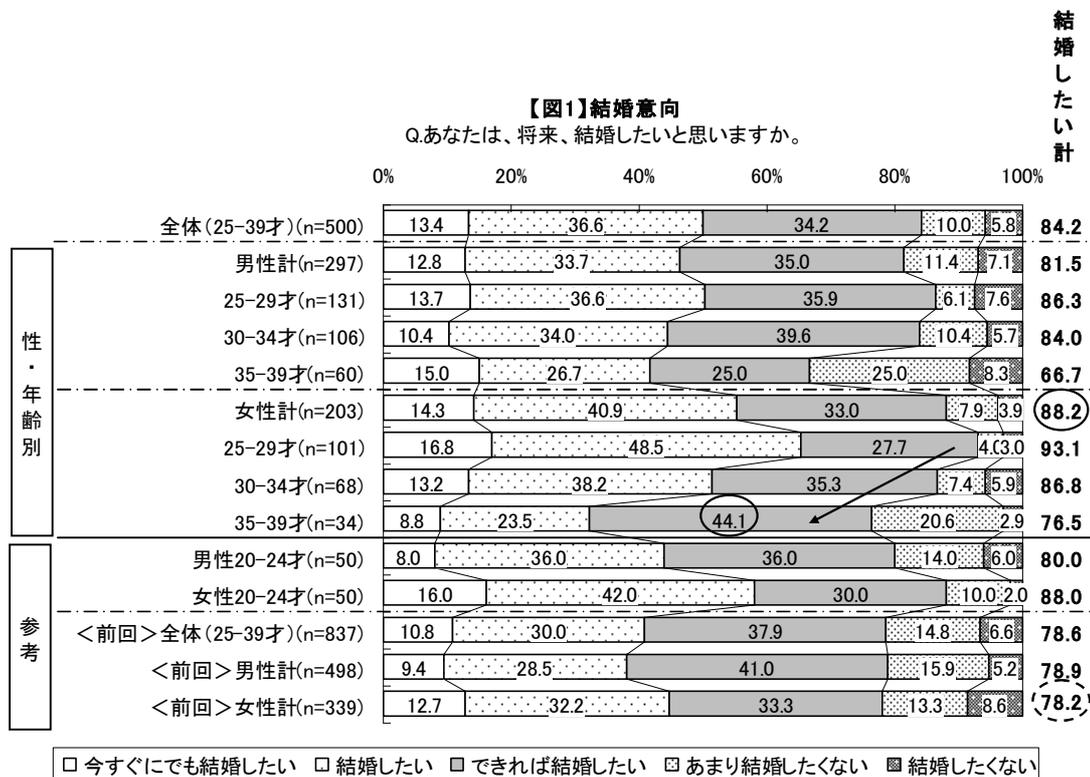
■ 8割強の独身男女が「結婚したい」と回答。女性の結婚願望は2年前より増加。

1都3県25～39才の未婚男女に、将来、結婚したいと思うか尋ねたところ、「今すぐにでも結婚したい」と回答した人は13%、「結婚したい」が37%、「できれば結婚したい」が34%となり、合計で84%の人が「結婚したい」と回答しました。

男女別にみると、男性で「結婚したい（今すぐにでもしたい+したい+できればしたい）」と回答した人が82%、女性では88%と同年代では女性の方が結婚に対する願望が高いようです。

性・年齢別にみると、女性では高齢層になるにつれて「できれば結婚したい」が高くなっており、35-39才では44%に達しています。

2年前に実施した前回調査（※）と比較すると、女性で「結婚したい（今すぐにでもしたい+したい+できればしたい）」と回答した人が88%と前回調査（78%）に対し、10ポイント高くなっています。この2年間で、女性の結婚願望は高まっているようです。（図1）



※前回調査：2009年2月実施「～独身男女1000人調査～ 結婚意識と婚活に関する調査」[http://www.macromill.com/r\\_data/20090224konkatsu/](http://www.macromill.com/r_data/20090224konkatsu/)

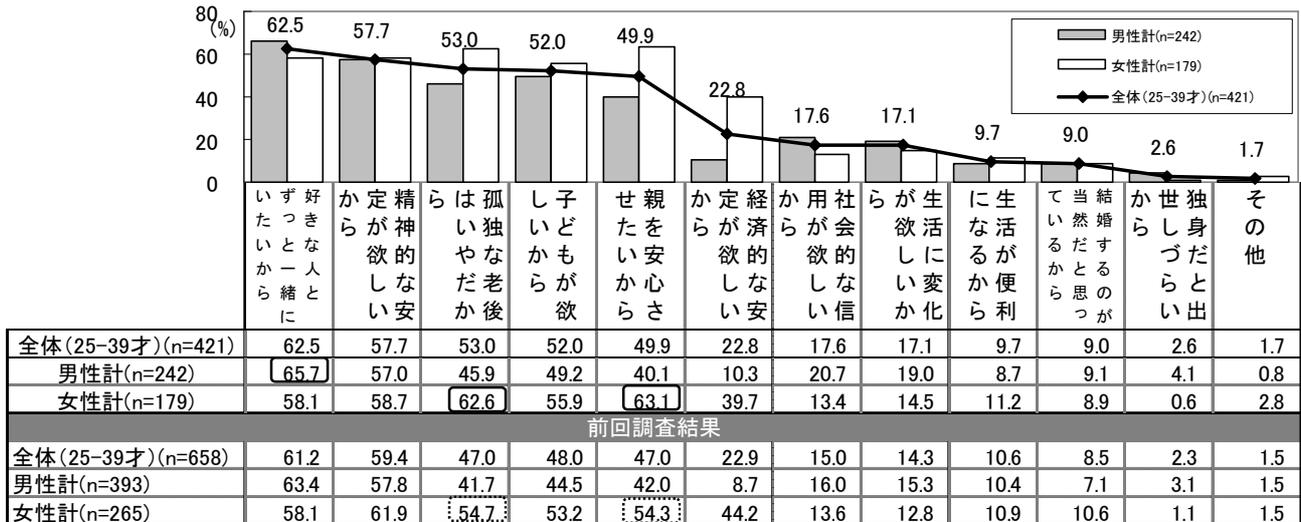
■ 結婚したいと思う理由は、「好きな人とずっと一緒にいたいから」が63%でトップ、「精神的な安定が欲しい」「孤独な老後はいやだから」は半数超。

将来結婚したいと回答した人に、その理由を尋ねたところ、「好きな人とずっと一緒にいたいから」が63%で最も多く、次いで「精神的な安定が欲しいから」が58%、「孤独な老後はいやだから」が53%となりました。

男女別にみると、男性では「好きな人とずっと一緒にいたいから」が66%で最も高く、女性では「親を安心させたい」「孤独な老後はいやだから」が各々63%で最も高くなっています。

前回調査と比較すると、女性では「親を安心させたい」が9ポイント、「孤独な老後はいやだから」が8ポイント高くなっています。(図2)

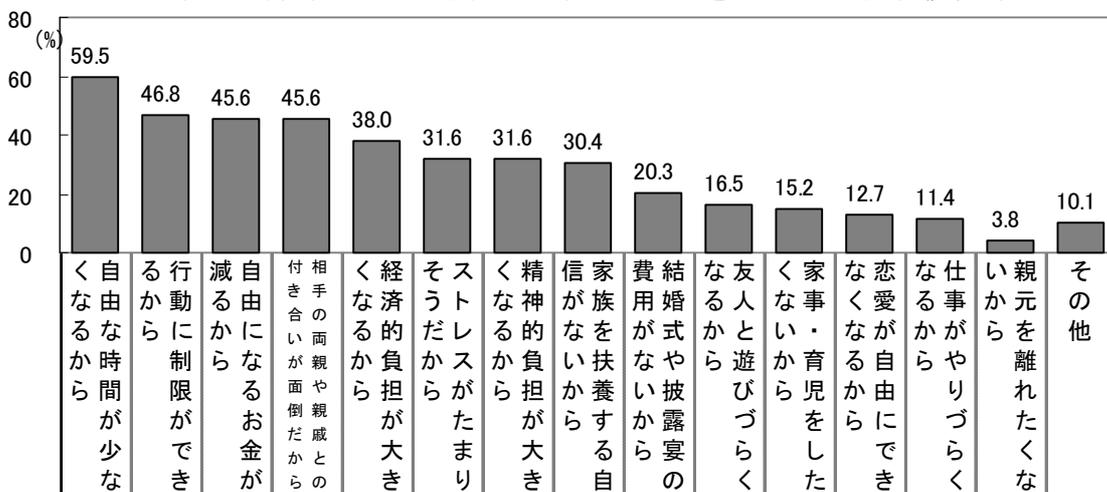
【図2】結婚したい理由<ベース:結婚したいと考えている人>  
Q.あなたが、結婚したいと思う理由であてはまるものをお知らせください。(複数回答)



■ 結婚したくない理由は、「自由な時間が少なくなるから」が60%で最多

結婚したくないと回答した人に、結婚したくない理由を尋ねたところ、「自由な時間が少なくなるから」が60%で最も多く、次いで「行動に制限ができるから」が47%、「自由になるお金が減るから」「相手の両親や親戚との付き合いが面倒だから」が各々46%となっています。(図3)

【図3】結婚したくない理由  
<ベース:結婚したくないと考えている人(n=79)>  
Q.あなたが、結婚したくないと思う理由であてはまるものをお知らせください。(複数回答)



■ ‘結婚相手’ に対して、男性は「優しさ」、女性は「経済力」を求める。

結婚相手に求めるものを尋ねたところ、男性が女性に求めるものとして「優しい」が 42%で圧倒的に高く、次いで「明るい」が 25%となっています。一方、女性が男性に求めるものとしては「経済力がある」が 40%で最多で、次いで「優しい」が 36%、「金銭感覚が合う」が 27%となっており、女性は男性に比べ現実的なものを求めていることがうかがえます。

さらに年齢別にみると、「優しい」は男性 25-29 才、30-34 才では約 40%、35-39 才では 52%でいずれもトップとなっていますが、女性では高齢層ほど「優しい」を求める割合が低くなっており、35-39 才では 18%に留まっています。(図 4)

【図4】‘結婚相手’に求めるもの<上位抜粋>(上位3つまでの複数回答)

Q.あなたが結婚相手に求めるものをお答えください。

順位	男性計(n=297)	%	順位	女性計(n=203)	%
1	優しい	42.4	1	経済力がある	40.4
2	明るい	24.6	2	優しい	35.5
3	顔が好み	19.9	3	金銭感覚が合う	26.6
4	趣味が合う	19.2	4	趣味が合う	17.2
5	金銭感覚が合う	18.9	5	真面目	15.8
6	気が利く	17.5	6	浮気しない	13.3
7	料理が得意	15.8	7	笑いのツボが合う	12.8
8	真面目	15.5	8	頭の回転が速い	12.3
9	笑いのツボが合う	9.4	9	タバコを吸わない	11.3
	浮気しない		10	コミュニケーション力がある	9.9

<男性>

順位	20-24歳(n=50)	%	順位	25-29歳(n=131)	%	順位	30-34歳(n=106)	%	順位	35-39歳(n=60)	%
1	料理が得意	22.0	1	優しい	39.7	1	優しい	40.6	1	優しい	51.7
2	気が利く	20.0	2	顔が好み	23.7	2	明るい	25.5	2	明るい	25.0
	優しい		4	金銭感覚が合う	19.1	3	金銭感覚が合う	21.7	3	気が利く	21.7
4	顔が好み	18.0	5	趣味が合う	17.6	4	顔が好み	19.8	4	趣味が合う	20.0
	金銭感覚が合う		5	気が利く	17.6	5	趣味が合う	18.9	5	金銭感覚が合う	18.3
	真面目										

<女性>

順位	20-24歳(n=50)	%	順位	25-29歳(n=101)	%	順位	30-34歳(n=68)	%	順位	35-39歳(n=34)	%
1	経済力がある	48.0	1	優しい	45.5	1	経済力がある	42.6	1	金銭感覚が合う	29.4
2	金銭感覚が合う	38.0	2	経済力がある	42.6	2	金銭感覚が合う	29.4	2	経済力がある	26.5
3	優しい	32.0	3	金銭感覚が合う	23.8	3	優しい	20.6	3	頭の回転が速い	26.5
4	趣味が合う	20.0	4	趣味が合う	17.8	4	趣味が合う	20.6	4	真面目	23.5
5	タバコを吸わない	12.0	5	浮気しない	14.9	5	真面目	16.2	5	優しい	17.6
							コミュニケーション力がある			笑いのツボが合う	

※20-24才は参考値のため、男性計・女性計には含まれていません。

■ 「何才までに結婚したいか」男女で大きな差はみられない。

何才までに結婚したいかを尋ねました。各年齢別にみても、結婚したい年齢に男女で大きな差はみられませんでした。(図5)

【図5】理想の結婚年齢 <ベース:結婚したいと考えている人>  
Q.あなたは、何才までに結婚したいと思いますか。(数値回答)

男性				女性			
<参考> 20代前半(n=36)	20代後半 (n=107)	30代前半 (n=73)	30代後半 (n=27)	<参考> 20代前半(n=40)	20代後半 (n=87)	30代前半 (n=52)	30代後半 (n=17)
30.0	31.9	36.2	40.7	29.4	31.3	35.6	40.4

※「わからない」と回答した人を除いて平均値を算出した。  
※n=30以下は参考値としてご覧ください。

■ 結婚後、理想の生活スタイルで「夫婦共働き」を希望する男性は68%

結婚後どのような生活スタイルを希望しているか尋ねたところ、「夫婦共働き」を希望する男性が68%、女性が65%となりました。

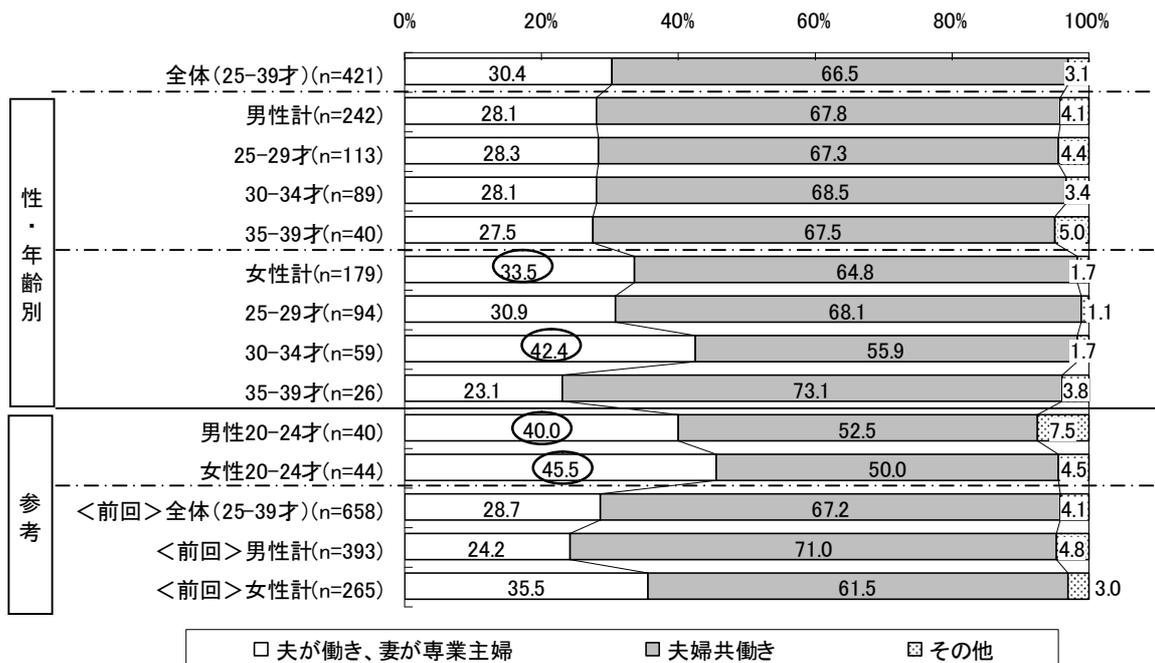
また、女性では「夫が働き、妻が専業主婦」と回答した人は34%で、男性に比べ5ポイント高くなっています。さらに年齢別にみると、女性30-34才で専業主婦を望む女性の割合は42%と他の年代に比べて高くなっています。

参考までに20-24才をみると、男女ともに「夫が働き、妻が専業主婦」を望む割合は40%以上と高く、比較的‘昭和的な’考え方を持ち合わせている人が多いようです。(図6)

【図6】希望する結婚後の生活スタイル

<ベース:結婚したいと考えている人>

Q.あなたは、結婚後どのような生活スタイルがお望みですか。



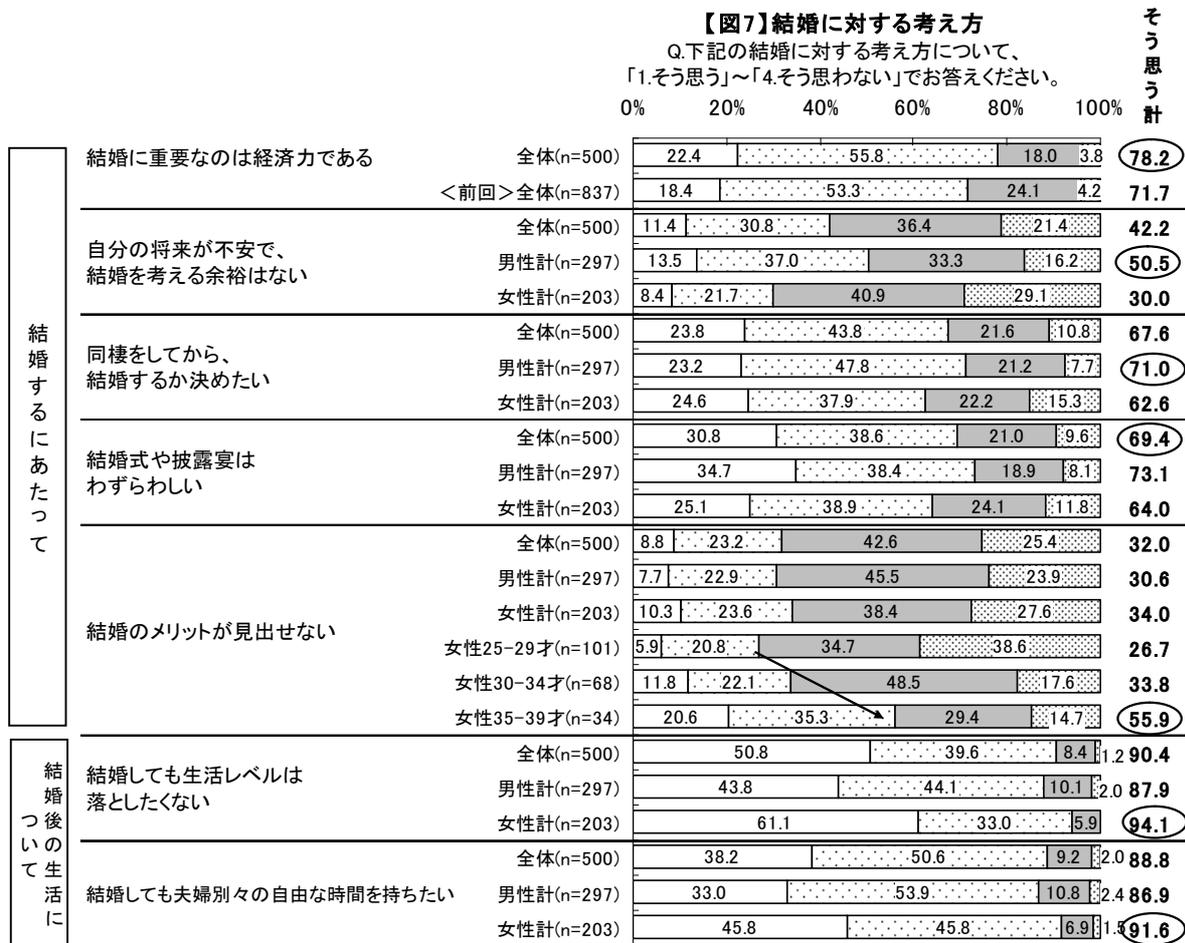
■ ‘結婚に重要なのは経済力’ と思う人は、約8割。

結婚に対する意識・考え方について、「そう思う」～「そう思わない」で回答してもらいました。  
‘結婚に重要なのは経済力である’ に対して「そう思う」「どちらかといえば、そう思う」と回答した人は約8割で、前回調査に比べ7ポイント高くなっています。しかし、‘自分の将来が不安で、結婚を考える余裕はない’ と回答する男性は半数を占めており、長引く不況が影響して結婚に進展できない男女がいることが推測されます。

また、男性の約7割が、‘同棲をしてから、結婚するか決めたい’ と考えており、結婚に対する慎重な態度がうかがえます。さらに、結婚式や披露宴に関して73%の男性がわずらわしいと考えているようです。

‘結婚のメリットが見出せない’ と考えている人は男女とも約3割おり、特に女性では高齢層ほどその割合が高く、35-39才で56%に達しています。

結婚後の生活について、約9割の人が‘結婚しても生活レベルは落としたいくない’ ‘結婚しても夫婦別々の自由な時間を持ちたい’ と考えており、特に女性でその傾向が強くと表れています。結婚後のこだわりが結婚に進展しないハードルになっているのかもしれません。(図7)



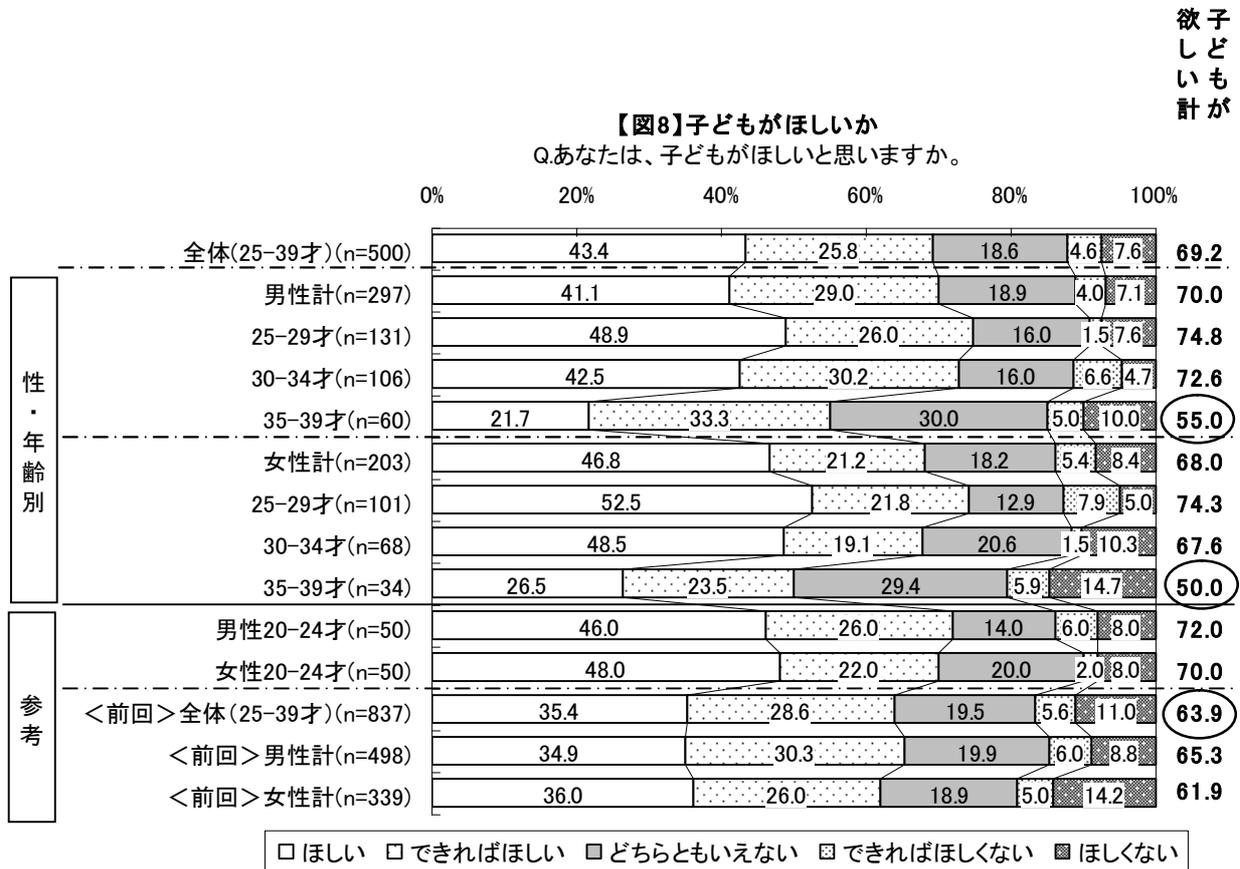
□ そう思う □ どちらかといえば、そう思う □ どちらかといえば、そう思わない □ そう思わない

※全体に20-24才の回答は含まれません。

■ 7割が子どもを「ほしい」と回答。

独身男女に将来的に子どもが欲しいと思うか尋ねたところ、「ほしい(ほしい+できればほしい)」と回答した人は69%でした。男女別にみても、男女とも「ほしい」と回答した割合は約7割と大きな差はありません。年齢別にみると男女ともに35-39才になると「ほしい」と回答する割合が50%台に低下しています。

また、前回調査と比較すると、「ほしい」と回答した割合が5ポイントアップしていました。(図8)



※全体に20-24才の回答は含まれません。

■ 男性は女性に比べ1~2才高い年齢で子どもがほしいと考えている。

何才までに子どもがほしいか尋ねました。年齢別にみると、男性は女性に比べ1~2才高い年齢で子どもがほしいと考えているようです。(図9)

【図9】何才までに子どもがほしいか

<ベース:子どもが「ほしい」「できればほしい」「どちらともいえない」と回答した人>

Q.あなたは、何才までに子供が欲しいと思いますか。(数値回答)

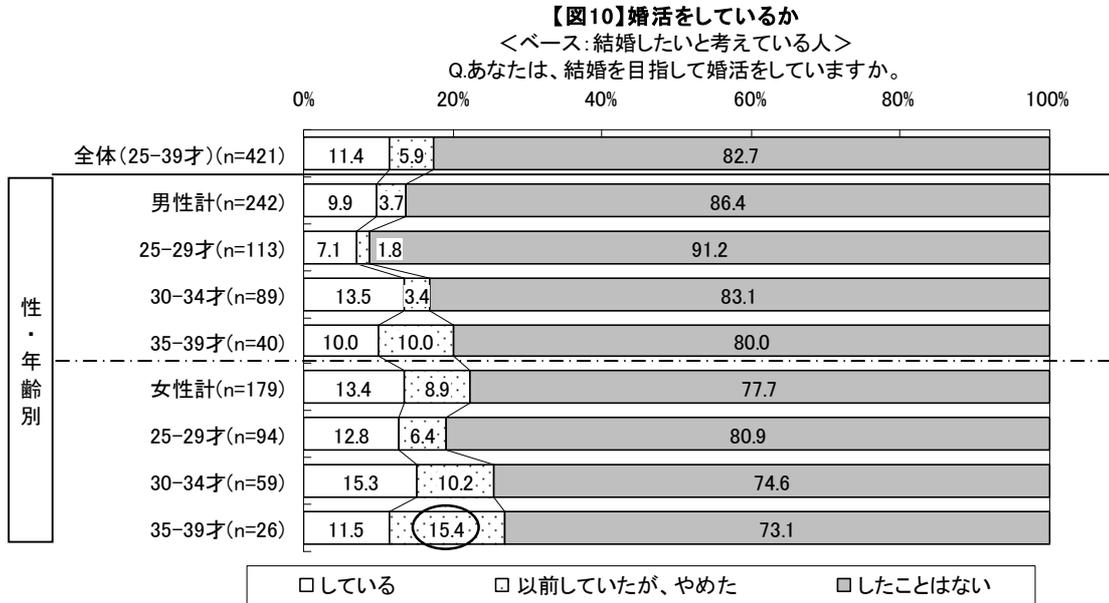
男性				女性			
<参考> 20代前半(n=38)	20代後半 (n=106)	30代前半 (n=74)	30代後半 (n=30)	<参考> 20代前半(n=39)	20代後半 (n=75)	30代前半 (n=48)	30代後半 (n=16)
31.6	33.9	37.9	41.7	31.3	32.7	36.5	39.7

※「わからない」と回答した人を除いて平均値を算出した。

## ■ 約8割が「婚活をしたことはない」

数年前に結婚を目的とした活動を就活になぞらえた‘婚活’が話題になりましたが、現在婚活をしているか、過去にしたことがあるかを尋ねました。「現在、婚活をしている」と回答した人は11%、「以前していたが、やめた」が6%、「したことがない」が83%となりました。

男女別にみると、男性で「している」と回答した人は10%、女性では13%となっています。さらに年齢別にみると、女性では高齢層になるほど「以前していたが、やめた」と回答する割合が高くなっており、35-39才で15%となっています。(図10)



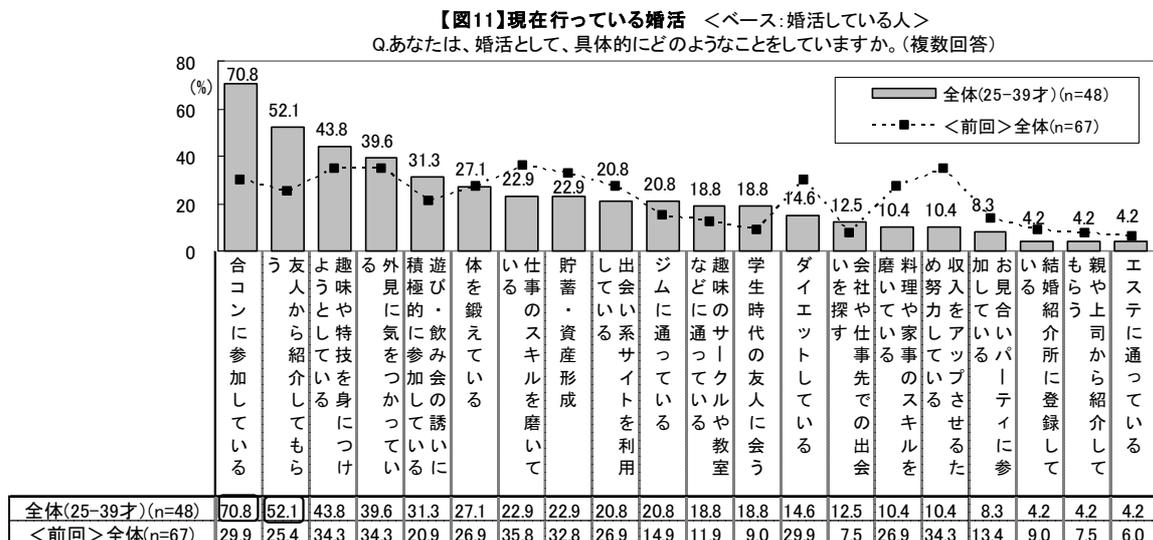
## ■ 婚活の内容は

「合コンに参加」71%、「友人から紹介してもらおう」52%、「趣味や特技を身につける」44%

現在婚活中の人に、どのような婚活をしているか尋ねたところ、「合コンに参加している」が71%でトップ、次いで「友人から紹介してもらおう」が52%、「趣味や特技を身につけようとしている」が44%となっています。

前回調査と比較すると、「合コンに参加している」「友人から紹介してもらおう」が大幅に伸びており、自分磨きよりも、積極的に出会いを求めて結婚相手を見つけようとする‘婚活’をしている人が多いようです。

(図11)



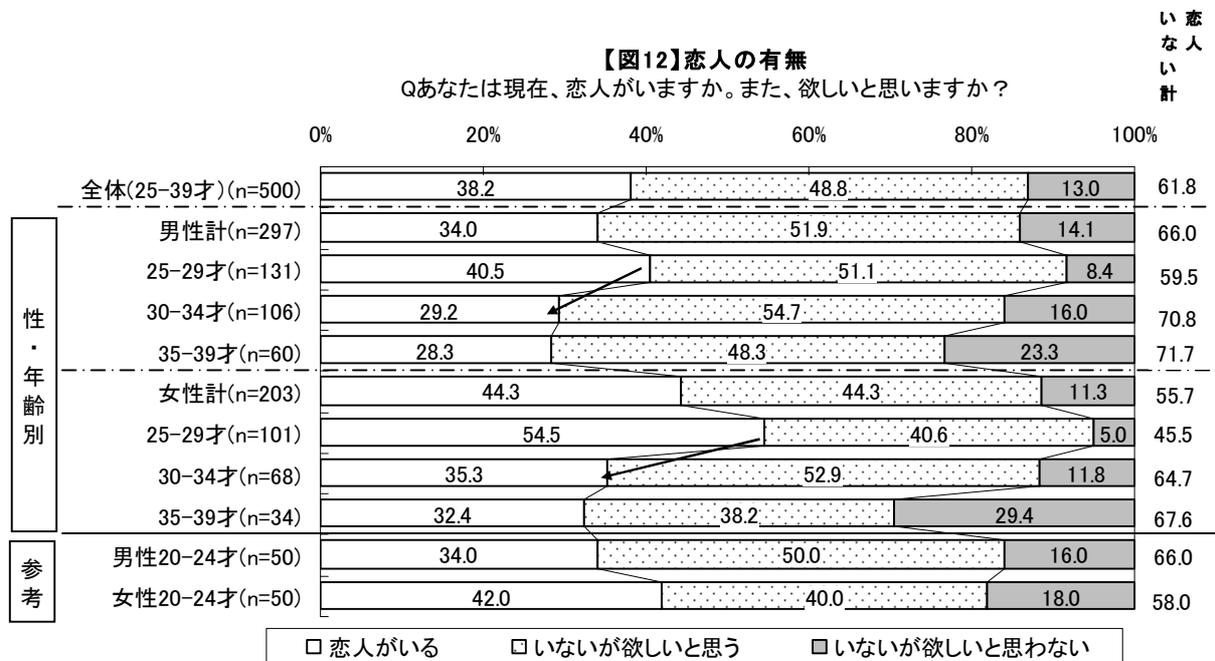
※前回調査：全体=25-39才

## II. 恋愛について

### ■ 恋人がいない男女は、約6割。

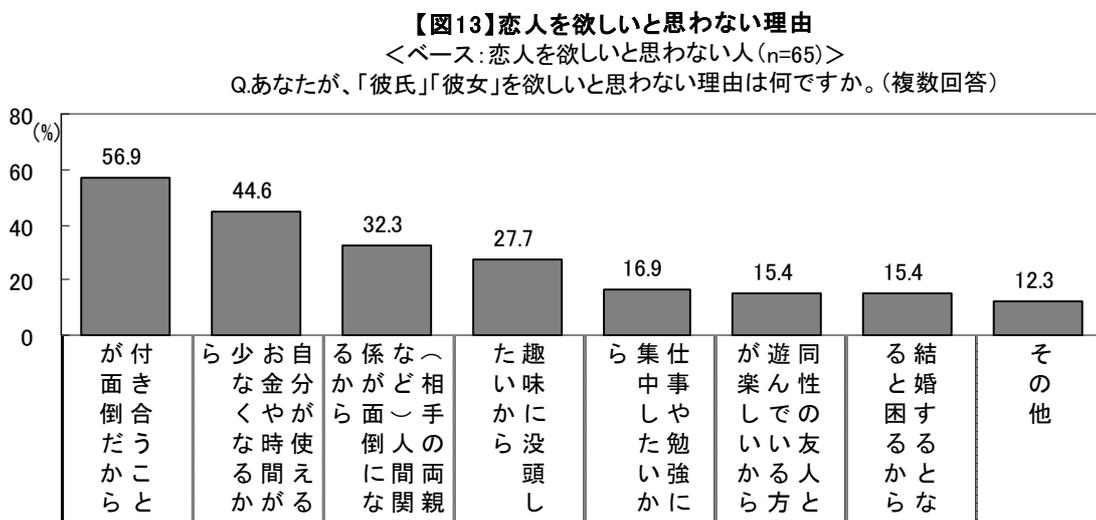
恋人の有無を尋ねたところ、「恋人がいる」と回答した人は38%でした。「いないが欲しいと思う」は49%、「いないが欲しいと思わない」は13%と‘恋人がいない人’は約6割となっています。

男女別にみると、男性で「恋人がいる」と回答した人は34%、女性では44%となっています。年齢別にみると、男女とも30代に入ると「恋人がいる」と回答した割合は大きく減少しています。(図12)



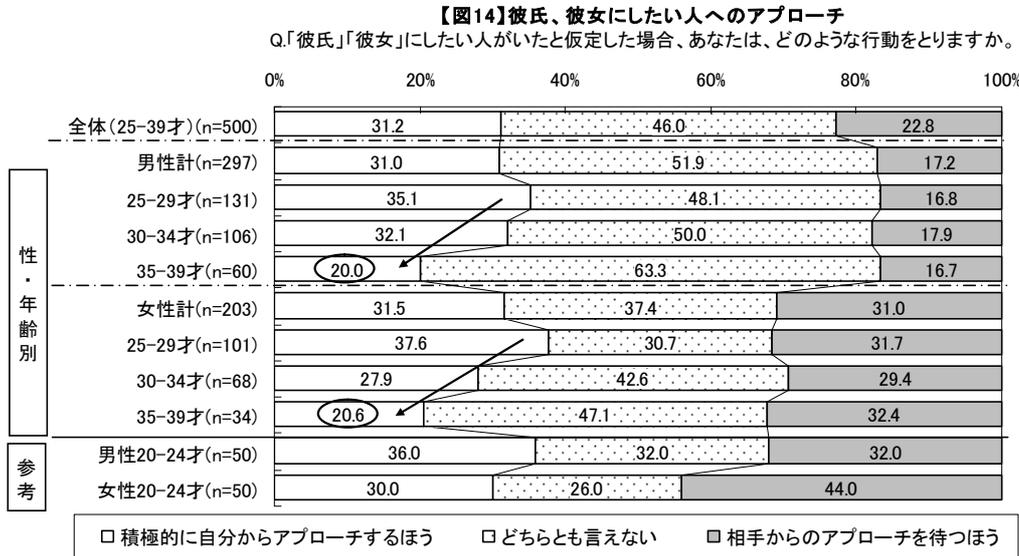
### ■ 恋人を欲しいと思わない理由は、「付き合うことが面倒だから」が57%、

恋人を欲しいと思わない理由について尋ねたところ、「付き合うことが面倒だから」が57%で最も高く、次いで「自分が使えるお金や時間が少なくなるから」が45%となっています。(図13)



■ 「積極的に自分からアプローチしない」男性は7割。

彼氏や彼女にしたい人がいたら、どのような行動をとるか尋ねたところ「積極的に自分からアプローチするほうだ」と回答した人は男女ともに3割超となりました。男女別に見ると、男性では「積極的に自分からアプローチする」という回答が31%となった一方で、「相手からのアプローチを待つ」が17%、「どちらともいえない」が52%と積極的にアプローチしない男性が7割でした。年齢別にみると、男女とも高齢層になるにつれ「積極的に自分からアプローチするほう」が低くなっており、35-39才では約2割にまで減少しています。(図14)



■ ‘恋人’に求めるもの、男性は「顔が好み」、女性は「金銭感覚」「経済力」を重視。

恋人に求めるものを尋ねたところ、男女ともに1位は「優しい」で4割超でした。男性が女性に求めるものでは「顔が好み」が約3割となった一方で、女性が男性に求めるものは「金銭感覚が合う」「経済力がある」が2割超となっています。また、男性では‘恋人’と‘結婚相手’に求めるもの(P4\_図4参照)にほぼ差はありませんが、女性は‘結婚相手’として考える場合、より経済力を重視する傾向となりました。(図15)

【図15】‘恋人’に求めるもの<上位抜粋>(上位3つまでの複数回答)

Q.あなたが恋人に求めるものをお答えください。

順位	男性計(n=297)	%	順位	女性計(n=203)	%
1	優しい	42.4	1	優しい	44.3
2	顔が好み	29.6	2	金銭感覚が合う	24.6
3	明るい	23.6	3	経済力がある	23.6
4	趣味が合う	21.9	4	趣味が合う	19.2
5	金銭感覚が合う	18.5	5	頭の回転が速い	18.2
6	気が利く	12.8	6	リードしてくれる	12.8
7	笑いのツボが合う	12.1	7	真面目	12.8
8	料理が得意	11.8	8	浮気しない	12.3
9	セックスの相性がよい	11.8	9	笑いのツボが合う	11.8
10	スタイルが好み	10.4	10	顔が好み	11.3

<男性>											
順位	20-24歳(n=50)	%	順位	25-29歳(n=131)	%	順位	30-34歳(n=106)	%	順位	35-39歳(n=60)	%
1	明るい	28.0	1	優しい	42.0	1	優しい	39.6	1	優しい	48.3
2	優しい	26.0	2	顔が好み	33.6	2	顔が好み	32.1	2	明るい	25.0
3	顔が好み	24.0	3	明るい	26.7	3	趣味が合う	23.6	3	金銭感覚が合う	23.3
4	スタイルが好み	16.0	4	趣味が合う	21.4	4	金銭感覚が合う	20.8	4	趣味が合う	20.0
	タバコを吸わない		5	金銭感覚が合う	14.5	5	明るい	18.9	5	顔が好み	16.7

<女性>											
順位	20-24歳(n=50)	%	順位	25-29歳(n=101)	%	順位	30-34歳(n=68)	%	順位	35-39歳(n=34)	%
1	優しい	48.0	1	優しい	50.5	1	優しい	41.2	1	優しい	32.4
2	金銭感覚が合う	28.0	2	金銭感覚が合う	22.8	2	経済力がある	26.5	2	頭の回転が速い	29.4
3	趣味が合う		3	経済力がある	21.8	3	金銭感覚が合う	25.0	3	金銭感覚が合う	
4	話を聞いてくれる	24.0	4	趣味が合う	18.8	4	趣味が合う	23.5	4	経済力がある	23.5
5	経済力がある		5	頭の回転が速い	15.8	5	頭の回転が速い	16.2		明るい	
	リードしてくれる	14.0									
	気が利く										
	笑いのツボが合う										

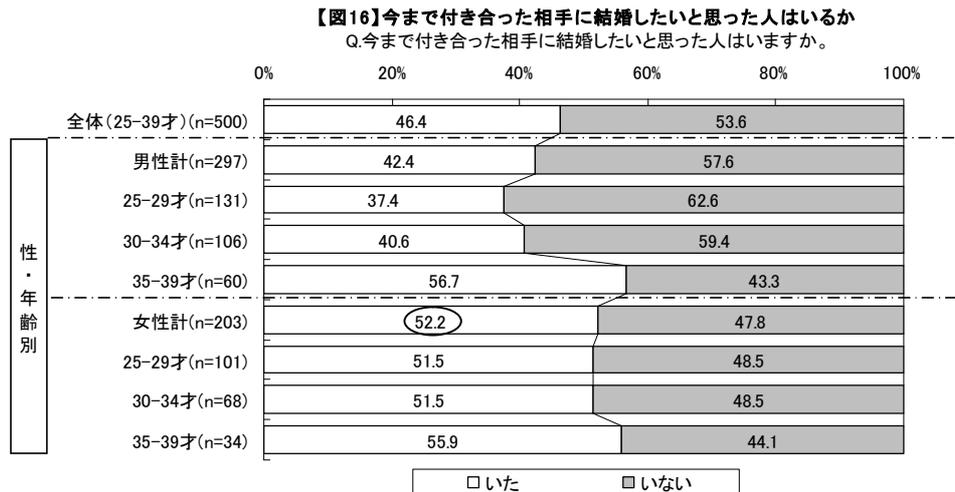
※男性計、女性計には「20-24才」は含まれていません。

■今まで付き合った相手に結婚したいと思った人が「いた」人は46%

今まで付き合った相手に結婚したいと思った人はいたか尋ねたところ、「いた」と回答した人は46%となりました。

男女別にみると、女性で「いた」と回答した人は52%と男性に比べ10ポイント高くなっています。(図16)

結婚したいと思った人はいたが、結婚に至らなかった理由を尋ねたところ、「タイミングが合わなかった」「経済的に安定していなかった」「若かったから」といった意見が多く見受けられました。(図16-1)



【図16-1】結婚したいと思った人はいたが、結婚に至らなかった理由(抜粋)

Q. 結婚したいと思った相手と結婚に至らなかった理由は何ですか。

内容	性別	年齢	職業
付き合いがマンネリ化してしまって、この先成長しないと思ったから。	男性	25	会社員
遠距離恋愛が上手くいかなかった。	男性	27	会社員
自分の社会的立場の不安定さ。	男性	27	自由業
相手が浮気をしたから。	男性	27	その他
まだこれからのことが不安であるし、ある程度の経済力がなければ、結局自分たちの首を絞めることになるから。	男性	29	その他
相手が浪費家だった。	男性	29	パート・アルバイト
相手の心が離れた。	男性	37	会社員
時間が経つにつれ、お互いの価値観の違いがわかってきたから。	男性	38	会社員
相手の親との同居を要求された。	男性	38	自営業
自分の優柔不断でうまく進めなかった。	男性	39	会社員
お互いのタイミングが合わなかった。	女性	26	会社員
国籍が違い、親に反対されたため。	女性	27	会社員
最後の喧嘩でお互い譲ることが出来ず別れてしまったから。	女性	29	会社員
相手が結婚したいと思っていなかった。	女性	31	会社員
経済力がともなわなかった。	女性	32	会社員
付き合いってみて価値感が合わない事がわかったから。	女性	36	その他
地方出身の長男で私が子供を出産できないので私から別れを切り出した。後継ぎが産めないようでは申し訳ないから。	女性	38	パート・アルバイト

【 株式会社マクロミル 会社概要 】

株式会社マクロミルは、さまざまな企業の商品やサービス等に対する消費者の声を、インターネットを活用して瞬時に集めるインターネット市場調査会社です。

国内 100 万人を超えるマクロミルモニタを調査対象として迅速なネットリサーチを行う「QuickMill」のほか、携帯電話を活用したモバイルリサーチ「MobileMill」、世界各国の消費者を対象にした海外市場調査「GlobalMill」など様々なネットリサーチサービスを展開しています。

社名 ■株式会社マクロミル  
本社 ■東京都港区港南 2-16-1 品川イーストワンタワー11F 〒108-0075  
URL ■www.macromill.com  
設立 ■2000年1月31日  
資本金 ■15億9,785万円 ※2010年6月1日現在  
上場取引所 ■東証一部（証券コード：3730）  
代表者 ■代表取締役会長兼社長 杉本哲哉  
従業員数 ■535名 ※2011年1月末現在  
事業内容 ■インターネットを活用した市場調査（ネットリサーチ）

本件に関するお問い合わせ先

株式会社マクロミル 広報担当：大野  
東京都港区港南 2-16-1 品川イーストワンタワー11F 〒108-0075  
TEL:03-6716-0707 FAX:03-6716-0701 E-mail:press@macromill.com

《 引用・転載時のクレジット表記のお願い 》

本リリースの引用・転載の際は、必ずクレジットを明記していただきますようお願い申し上げます。調査結果のグラフ・表をご利用の場合は、データ部分に当社クレジットの掲載をお願い致します。

<例> 「インターネット調査会社のマクロミルが実施した調査結果によると…」

